

歴史・文化を活用したまちづくり調査特別委員会会議録（要点筆記）

令和6年12月17日（火）

午後1時30分開会

場所：議会会議室

○小出義一委員長

ただいまから歴史・文化を活用したまちづくり調査特別委員会を開会いたします。

協議題1、調査事項についての（1）県外視察の振り返りについてを行います。

牛久市の行政視察を通して、人物にスポットを当てて歴史・文化の整理をしていくことが重要だと感じました。皆様からのご意見などを順にお願いします。

○伊藤正興副委員長

取り壊される歴史的な建物があるということをお聞きしましたので、半田市としても文化財保存活用地域計画を早急に策定していくべきだと感じました。また、両方とも地域に合った計画を策定していると感じました。

○芳金秀展委員

計画を策定する目的をしっかりと設定する必要があると感じました。例えば、牛久市の牛久シャトーのように半田市でも赤レンガなどの文化財一つひとつに対してどうしていきたいのかという目的を設定して作っていく必要があると思いました。牛久市にしても、我孫子市にしてもよい活用ができた事例だとは思いませんでした。牛久シャトーについては、賑わいが毎日のようにありませんでしたし、我孫子市は計画を策定する目的であった文化財の保全に取り掛かれていないのが現状でした。目的ありきで策定していかないと狙った成果は得られないと思いました。

○鈴木英華委員

半田市だったらという視点を持って視察に行きました。2つの候補地の中で我孫子市のほうが考えやすいと思いました。我孫子市では、大きな文化財はありませんが、地域に点在する小さな文化財をグループ分けして、地域として、ものがたりを作成していることが印象的でした。計画を策定することを提言になると、我孫子市の取組みを参考にしていきたいと思いました。

○田中嵩久委員

計画を策定する目的が大事だと思いました。例えば、我孫子市の事例で言いますと、宿泊を目的とせず、日帰りで楽しんでもらえるようにエリアごとでものがたりを作成し、1時間、2時間、3時間滞在してもらえるような取り組みを行っていることが印象的でした。地域の持っているものをどう活用していくのか、という目的が明確にしていることは素晴らしいと思いました。計画を作成する際にコンサルタントを入れるのかというところで意見が分かれています、策定する際に地域の意見を聞きながら、コンサルタントに頼むのかを考えていただければと思います。

○麻生七海委員

我孫子市の取り組みでは、有形無形関係なくいろんなところに光を当てて歴史・文化を整理していることが印象的でした。半田市の財政状況を考えながら計画の策定にコンサルタントを入れていくかを協議していただけたらと思います。

○山田清一委員

計画策定の目的が文化財を保存・活用していくための補助金という本音のところが聞けて良かったと思います。歴史・文化を活用したまちづくりに繋がる計画にすべきだと思います。

○加藤美幸委員

牛久市は、牛久シャトーや牛久大仏など主となる文化財をメインに観光に活用しているように感じました。我孫子市に関しては、点在している文化財を市民がブラッシュアップしているように感じました。特に子どもたちに知ってもらうことに注力していることが印象に残りました。観光客に来てもらうというよりも、移住してもらう、居心地の良いまちにしていくことが目的に捉えられて良かったと思います。上から与えるよりも住民自身が感じ取ってもらえるような取り組みが必要だと思います。

○榊原瑞輝委員

自身のまちに興味を持つ市民を増やすこと、また増えたことによって文化財の価値をどのように意識してもらえるかを考えながら計画を策定することができると良いと思いました。

○岩田玲子委員

計画を策定するという方向性を委員会で図ったほうが良いと思います。策定

するメリットとして、補助金や外部との連携があると思いますが、策定するにあたって職員の負担等も考えていく必要があると思います。

○関正樹博物館長

両市とも担当の学芸員の計画策定に対する熱意が素晴らしいと思いました。策定にあたり、コンサルタンの有無にかかわらず大変だということが分かりましたので、文化庁や県の文化財室と連携していく必要があると感じました。また、我孫子市の視察から文化財をどのように市民に親しんでもらうかを考えていること伝わってきましたので、内容的には我孫子市が参考になると感じました。

○小出義一委員長

地域の住民が自分たちのまちの歴史を誇りに思えるような形で整理していく必要があると思います。提言の一つに、多くの人に関わってもらいながら計画を策定していくことをあげたいと考えています。

委員会報告につきましては、皆様から頂いた意見を基に、作成していきたいと思います。次回の委員会までに県外視察先の紹介と提言の部分をまとめ、勉強会や県内視察については改めて報告書に乗せていく方向で進めていきたいと思っています。

この件についてご意見等がありますか。

【「なし」との声あり】

○小出義一委員長

ないようでしたら、この件については終わります。

では次に、(2)講師による勉強会についてを行います。曲田先生に依頼する勉強会の内容についてご確認ください。曲田先生は南知多町の文化財保存活用地域計画の協議会委員を行っていた経験がありますので、半田市が計画を策定するにあたりこういった視点が必要なのかをお聞きしたいと思います。お手元の資料のとおり依頼していきたいと思いますが、ご意見ありましたらお願いいたします。

【「なし」との声あり】

○小出義一委員長

お手元の資料の内容で曲田先生に依頼をさせていただきます。

この件についてご意見等がありますか。

【「なし」との声あり】

○小出義一委員長

ないようでしたら、この件については終わります。

次に（３）県内視察についてを行います。まず①行程表について議会事務局に説明させます。暫く休憩します。

休憩 午後２時０３分

再開 午後２時０６分

○小出義一委員長

行程表について、ご意見ありますか。

【「なし」との声あり】

○小出義一委員長

ないようですので、次に②質問事項についてを行います。質問事項はお手元の資料のとおりですが、ご意見ありますか。

【「なし」との声あり】

○小出義一委員長

ご意見ないのでこの内容で先方に送付いたします。

次に、（４）委員会のスケジュールについてを行います。議会事務局に説明させます。暫く休憩します。

休憩 午後２時０８分

再開 午後２時２７分

○小出義一委員長

休憩中の主な意見として、３月定例会で報告を行う旨の意見があり、委員の同意を得られましたので、３月定例会に向けて委員会報告を作成していきます。現時点では、県内視察と講師による勉強会が終わっていない状況ですが、できる部分から委員会報告を作成していきますが、よろしいでしょうか。

【「異議なし」との声あり】

○小出義一委員長

それでは、３月定例会に向けて委員会報告を作成します。

また、今後の委員会の予定は、１月２８日 午前９時００分～１０時００分、
２月１８日 全員協議会後の予算説明会後の議会 PR 委員会・議会 ICT 推進委員

会終了後から、3月4日 本会議終了後からまたは3月5日 本会議後の議会運営委員会後の政務活動費管理委員会後の議会広報誌編集委員会終了後に決定しました。

日程がとてもタイトになっておりますのでご協力お願いいたします。

この件についてご意見等がありますか。

【「なし」との声あり】

○小出義一委員長

ないようでしたら、この件については終わります。

その他、何かある方はいますか。

【「なし」との声あり】

○小出義一委員長

ないようですので、以上で歴史・文化を活用したまちづくり調査特別委員会を閉会いたします。

午後2時30分 閉会